



# 「ありがとう」

暑く長かった夏も終わり、気がつけば涼しい秋風が吹く一年で最も過ごしやすい季節になりました。芸術やスポーツに最適なこの時期、各地で文化祭や運動会も多く行われます。

運動会といえども心に残る思い出があります。私は生後間もなく黄疸による後遺症で脳性小児麻痺になり、そのため六歳から中学二年生までの間を石垣島から親元を離れ、那覇の施設でリハビリを兼ねて養護学校に通いました。

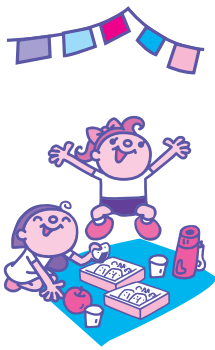
小学五年生の運動会のことです。母が石垣島からお弁当を作って駆けつけてくれたのです。でも、その日は大雨が降り結局運動会はできなくて・・・母の手作りのお弁当のそれはそれは美味しかったこと。当時私の家は農家で「マコモ」の生産をしていました。運動会の時期は一番の稼ぎ時のはずなのに私の運動会のためだけにわざわざ来てくれたのです。そんな母の想いを生涯忘れることができません。

その後縁あって結婚し、子宝にも恵まれ健康な女の子を二人授かりました。私もまた母に負けないくらい愛情一杯に子供たちを育てました。「育児は育自」と申しますが、

子供たちの成長と共に私自身も成長させてもらいました。結婚当初は何をするにも自信がなくて主人を頼ってばかりでしたが、子供が一人・二人となるに従い、次第に親としての自覚と責任が出てきて、今では家事全般なんでも普通にこなせるくらいになりました。そのハッピーをカバーするには、事前の準備と時間の使い方の工夫がありました。何をすることも普通の二倍の時間を費やしたのです。運動会のお弁当作りともなると、一大イベントで夜中の三時から起きてがんばって作ったものです。しかし運動会は雨降りになることが多くそのたびに延期、そしてまた弁当作りとなりました。そうした鍛錬の日々が精神的に私を強くし、最後まで諦めない「心の財産を子供たちからもらいました。」

こうして育てた子供たちは私の「宝物」であり「育自塾の先生」です。感謝しています。「ありがとう」これからも家族仲良く、「一家和楽」に過ごせますように。これが私の願いです。

エプロン通信員 城間 ちえみ



## 茶

# ぐわーゆんたく

30



## 吉凶を告げる使者、ビーチチャー

今月は旧暦八月にあたり、その時期を迎えると、県内各地で村の翌年の吉凶をみるために「ヨーカビー」という行事が行われ、宜野湾でもその行事は執り行われていました。なかでも、大山や真志喜では、その日に「ビーチチャー・ニービチ(麝香鼠の結婚式)」という麝香鼠を追い払うための行事が行われ、天井や床下に小豆入りの芋練りとユーナの葉に盛った小さなお握りを供えました。

□から入ってくるお金が入ったり、良いことがあるとさられています。一方、床の上からビーチチャーが這い上がってくると厄入りとされ、真志喜ではピチピチと鳴くのは凶であるといわれています。

さて、この麝香鼠は方言で「ビーチチャー」と呼ばれ、太い吻と大きな耳が特徴で、よく鳴く習性をしています。その鳴き声から、伊佐では「ビーチチャー」がチンチンと鳴きながら門

や野山で目にするのできる鼠もいれば、田畑に生息し、作物に害を与えて農家を困らせる鼠もいます。都市化の進む宜野湾では、農家の数も減少しており、鼠への関心も薄れつつあるでしょう。とはいえ、吉凶を知らせる役割を果たすビーチチャーは、私達にとって、身近な存在だったのかもしれないですね。



方言でビーチチャーと呼ばれる麝香鼠(トガリネズミ科)は、夕方から夜明けまで活動します。写真のビーチチャーは白化していますが、一般的には灰白色をしています。

『ぎのわん自然ガイド』より

「宜野湾市史」へのお問合せ  
教育委員会文化課  
☎893-4431

## 税金

10月31日(火)は  
市県民税 第3期の  
納期限です!

納期限までに納付しない場合、  
延滞金が加算されます

平成18年4月号の市報にてお知らせした市税の口座振替済通知書の発送が下記のとおり変更となります。

変更前  
最終納期経過後  
の翌月



変更後  
平成19年1月  
(平成18年4月～12月振替済分)

なお、1月分以降の口座振替済結果の発送は翌年度(平成20年1月)となりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします

お問合せ・納税相談は 宜野湾市役所納税課 ☎893-4411 (内線246～255)